

アメリカ合衆国の臨界前核実験に抗議し 世界の恒久平和を求める要請書

広島・長崎に落とされた原爆は一瞬にして多くの尊い生命を奪い、被爆から75年以上を経た今日でも、多くの人々がその後遺症に苦しんでいます。

また、今般のロシア連邦によるウクライナ侵攻により、世界中の市民の恒久平和の実現を希求する思いは、より一層強くなっています。

非核三原則を堅持し、核兵器の廃絶を全世界に訴え、平和都市となることを宣言している板橋区は、貴国が過去に行った度重なる核実験に対し、その中止を要請してまいりました。

このたび、貴国が昨年6月と9月に臨界前核実験を実施していたとの報道に接しました。実際の核爆発を伴わないものとはいえ、核兵器を廃絶し恒久平和の実現を求める、世界中の市民の願いを踏みにじるものであります。

ここに私は57万板橋区民を代表し、これ以上いかなる核実験も行わないよう要請するとともに、核兵器の廃絶と世界の恒久平和のために、貴国がより一層積極的な役割を果たされるよう強く希望します。

2022年4月15日

アメリカ合衆国大統領

ジョー・バイデン 閣下

東京都板橋区長 坂本 健